

当初週3便、7月からデイリーへ

近海郵船、4月1日から敦賀／博多RORO船運航

Edited By LogisticsToday On 2019/03/25

近海郵船は25日、敦賀港と博多港を結ぶRORO船定期航路について、4月1日22時に敦賀港を出港する船舶から運航を開始すると発表した。

昨年1月まで常陸那珂・苫小牧の定期航路を運航していた「まりも」の船名を「なのつ」に変更して投入。当初は敦賀港を毎週月・水・金曜日の22時に出港して翌日17時に博多港へ到着する便、博多港を火・木・土曜日の22時に発航して翌日17時に敦賀港へ到着する便——の週3便体制でスタートする。7月をメドに2船目となる「とかち」を配船し、日曜日を除くデイリー運航へ移行する。

4月1日の運航初日は、敦賀港で地元自治体主催の歓迎式典が行われ、船内へのトレーラー積み込みデモンストラーション（初荷式）も予定されている。

「なのつ」の概要

就航航路：敦賀港金ヶ崎ふ頭／博多港箱崎ふ頭

船級：日本海事協会（NK）

資格：限定近海区域（非国際）

全長：167.7メートル

垂線間長：156メートル

幅：24メートル

満載喫水：7.2メートル

総トン数：8348トン

車両積載能力：シャーシ120台（12メートルトレーラー換算）、乗用車150台

航海速力：21.7ノット

搭載機器：バウスラスタ1基、スタンスラスタ2基、フィンスタビライザー（減揺装置）

建造造船所：今治造船

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/338586>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.